

Joshin

お買上明細書 (領収書)

印紙税申告納付につき浪速税務署承認済

お問い合わせ番号 1688-3764-79431

管理No. 1024334

111806039 担当 重田 久 伝票番号
 31 端末No. 13764 日付 2017年06月24日

重田 平治

線
か
ら
右
に
添
付

ポイント発行済み		会員番号		XXXXXXXX716321		
商品コード/品名	数量	単価	金額	現持	引発移	ポイント
4549292044072 1 インク	1	2,565	2,565	持		3
		BCI-370XLPGBK2P				
		(税別価格 2,375)				
2						
3						
4						
5						
1. 現金	2,500					
2. 前受入金内訳						
3. その他						
		「税別価格」は多額の決済				
		税込小計	2,565			
		税込合計	2,565			190
		消費税				190

- 経費の範囲
- 調査研究費
 - 研修費
 - 広報費
 - 広聴費
 - 要請・陳情活動費
 - 会議費
 - 資料作成費
 - 資料購入費
 - 通信交通費
 - 人件費
 - 事務所費

- 使途項目
- 交通費
 - 宿泊費
 - 自動車借上料
 - 燃料費
 - 有料道路通行料
 - 駐車料金
 - 通信運搬費
 - 土産代
 - 会場借上料
 - 機械器具等借上料
 - 委託料
 - 講師謝礼
 - 飲食費
 - 出席者負担金
 - 会費
 - 印刷製本費
 - 翻訳料
 - 消耗品費
 - 新聞雑誌購読料
 - 書籍購入費
 - 資料購入費
 - 固定電話料金
 - 携帯電話料金
 - インターネット料金
 - 貸金
 - 貸借料
 - 維持管理費
 - 備品購入費
 - その他の費用

領収書等貼付用紙

29 年度分

整理番号 6

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

使途項目

EDION
エディオン

2017年08月04日

領 収 証

曾 田 平 治 様

金額 ¥2,840 -

但し プリント-インク代

消費税等210円含んでおります

発行者

株式会社 エディオン
(作成地)
大阪府大阪市北区中之島二丁目
3番33号

No.002037453
発行店 中環東大坂店
電話番号 06-6748-8338

金種	内訳
現金	0
クレジット	2,840
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

添
付

借上料

- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 賃金
- 賃借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用

領収書等貼付用紙

29 年度分

整理番号

8

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費

用途科目

No.002059721
中環東大阪店

発行店 電話番号 06-6748-8338

金種	内訳
現金	0
クレジット	1,836
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

EDION
エディオン

2017年08月25日

領 収 証

曾田 平治 様

金額 ￥1,836 -

但し 7-1127-インナー

消費税等136円含んでおります

発行者

株式会社 エディオン
(作成地)
大阪府大阪市北区中之島二丁目
3番33号

添
付

- 機械器具等
- 借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 賃金
- 賃借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用

領収書等貼付用紙

29 年度分

整理番号 / 3

経費の範囲

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 会議費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 通信交通費
- 人件費
- 事務所費



2017年12月06日

領 収 証

曾田 平治 様

金額 ￥2,700 -

但し 71129-42941

消費税等200円含んでおります

発行者

株式会社 エディオン
(作成地)
大阪府大阪市北区中之島二丁目
3番33号

No.304070285
発行店 中環東大阪店
電話番号 06-6748-8338

金種	内訳
現金	0
クレジット	2,700
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

添
付

- 会場借上料
- 機械器具等借上料
- 委託料
- 講師謝礼
- 飲食費
- 出席者負担金
- 会費
- 印刷製本費
- 翻訳料
- 消耗品費
- 新聞雑誌購読料
- 書籍購入費
- 資料購入費
- 固定電話料金
- 携帯電話料金
- インターネット料金
- 貸金
- 賃借料
- 維持管理費
- 備品購入費
- その他の費用



そだ平治レポート 118号



発行：四條畷市議会議員 曾田平治

2017年6月号

四條畷市清滝中町3番13号 TEL/FAX 072-878-8125 携帯 090-2105-7973

E-MAIL heiji-soda@dsk.zaq.ne.jp ホームページは「そだ平治」で検索できます

平成29年5月定例議会 開催される

四條畷市議会は今年5月1日から通年議会としました。

平成29年5月定例議会は議会期間(会期)を延長し、5月18日から31日まで開催されました。開会日の18日に市長が市政運営方針を行ったあと議案の審議を行い、その後 議長、副議長の選挙などがあり、私、曾田平治が議長に就任させていただきました。副議長には藤本美佐子議員が選出されました。

微力ではありますが、市民の皆さまに寄り添い、信頼とご期待にお応えしてまいりますので、今後ともご支援の程宜しくお願い申し上げます。

そだ平治の議長選 立候補あいさつ

発言の機会を頂きましたのでご挨拶申し上げます。

風車とチューリップが名高いオランダは国土面積が九州とほぼ同じであります。農産物の輸出額はアメリカに次ぐ世界第2位の農業大国であります。その要因の一つは1990年代の流通革命であります。それまでの青果卸売市場が姿を消し、新たな組合組織グリーンナリーが誕生し、消費者側に立つ量販店などが「どんな農産物をいつ、どのくらい必要としているのか」という情報を生産者に伝えるようになりました。

その結果、それまで自然や土地の条件、技術レベルに合わせ「作りやすい農産物」を作ってきた生産者は、その情報をもとに生産する品目、品種などを決めることにより、消費者側の要望に反映した「食べる人が求める農産物」作りに転換したということでもあります。

わが国でもホンダの創業者故 本田宗一郎氏は「事業の根本は、まず時代の大衆の要求を知ることだ」と語っております。加えて、市場調査だけでは不十分とし「あとは企業家としての創作力、経営者としての能力」が必要とも語っております。

政治の世界も同じではないでしょうか、第1に「聴く力」第2に「その一つひとつの声を具体的な政策へ練り上げる力」そして、第3に「議会において現実的な合意を形成していく力」が無ければ「市民の皆さまが求める政治」は実現でき得ないと考えます。

本年度から長畑前議長のリーダーシップにより通年議会が実現し、議会の権能がより高まりますが、地方分権の進展により議会の責任・役割は、今後ますます大きくなってまいります。市民に最も近い議員で構成する議会が市民ニーズを的確にとらえ、今後、市長・執行部に対する政策提言や条例の提案なども行い「車の両輪」として市政を前に進めていく必要があると考えます。

このような思いから、皆さまと一緒に市政を進展させるため、新しい議会へけん引する役割を担わせていただきたく、今回議長選に立候補させて頂きました。どうか議員皆様のお力添えを賜りますと共にご推挙頂きます様、宜しくお願い申し上げます。

(平成29年5月18日 本議会において)



発行：四條畷市議会議員 曾田平治

四條畷市清滝中町3番13号 TEL/FAX 072-878-8125 携帯 090-2105-7973 2017年11月号

e-mail heiji-soda@dsk.zag.ne.jp ホームページは「そだ平治」で検索できます。

平成30年度予算要望書を提出！（11月6日）

公明党市議団は11月6日 東市長に平成30年度予算編成に際して予算要望書を提出しました。「皆さまのお声をシッカリ受け止め予算に反映してまいりたい」とのお声をいただきました。

市議会公明党が目指す四條畷のまちづくり理念

- ・学び喜び・生きる力・教育のまち四條畷
- ・みんなで力を合わせる協働のまち四條畷
- ・災害に強く犯罪のない安心・安全のまち四條畷



重点要望事項

1. デマンドタクシーの導入

障がい者・妊婦・高齢者の方々から、買い物や通院時にきめ細やかに利用できる交通手段を要望するお声が高まっており、デマンドタクシーの導入を求めてきたところである。

「四條畷市地域公共交通検討業務」の受託業者が決定した。今後は市民ニーズの調査などを通していからの公共交通機関が適しているのか、単なる利便性のみの観点ではなく、福祉的観点・高齢化社会などの観点も併せて総合的に検討し市民の要望に応えていただきたい。

2. 少人数学級およびダブルカウント制の導入

本市の学級編成は、国と府の制度に沿って小学校2年生までは35人を、小学校3年生からは40人を基準としている。また、障がい児は支援学級在籍であるとして、通常学級編成の対象数から外されカウントされないため、昨年度は東小第3学年において、実在籍数45人学級が出現、また来年度には畷小の第3学年や畷中の第3学年などで基準を実際的には超える学級編成となる見込みであり、子どもたちの学校生活に大きな影響が懸念される。

学力や学習意欲の向上に効果があり、生徒指導における各種の対応や、発達障がいの子どもの支援に対しても丁寧できめ細やかな指導ができる少人数学級およびダブルカウント制を早急に導入していただきたい。



©2017 KOMIZO

3. ボール遊びができる広場の設置

子どもたちが伸び伸びとボール遊びのできる広場を求める多くのお声が寄せられており、長年要望を重ねてきたところである。市域における土地確保の困難さに鑑み、さつきゲートボール場のように163号線高架下を活用して広場の設置をしていただきたい。



©2017 KOMIZO

他36項目の要望書を提出しました。